

# 公民館訪問NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所  
総務社会教育課

## 1 地域が一体 東雲公民館(檜枝岐村)

11月18日(水) 檜枝岐村公民館を訪問してきました。

公民館の事業経過では、コロナウイルスの影響で中止になった事業がありました。手指の消毒や三密の回避を基本とし、“制限”“分散”“無観客”などの取組で事業を展開しているとのことでした。

芸術文化活動がさかんな檜枝岐村。『檜枝岐歌舞伎』には並々ならぬ思いがあります。千葉之家花駒座による上演は、5月は無観客、8,9月は村内宿泊者に制限し無事実施しました。また中学生による上演は文化祭で実施しました。このような取組を通し地域の文化は伝承されていくのですね。

たくましい子供の育成をめざす『オコジョクラブ』では、異世代交流事業としてグラウンドゴルフ大会を実施しました。子供16名、大人17名が参加し、文字どおり世代を超えた交流の場としてたいへん好評でした。

今後は2月実施予定の『村民雪上運動会』に注目です。今年は小学生たちから「私たちの考える競技も加えてほしい!」という直訴がありました。只今実施案を考えています。何度も何度も検討を重ね、まさに課題解決学習の実践です。この冬は雪上運動会が熱い檜枝岐村です。



← 中学生による檜枝岐歌舞伎上演

### 青少年教育「オコジョクラブ」の活動

回	開催月	学習内容
1	6月～	書道教室(中止)
2	8月7日	川遊び・自然散策
3	8月	バスツアー(中止)
4	9月	大熊町交流事業(中止)
5	10月31日	異世代交流事業(Gゴルフ)
6	12月	親子クッキング(中止)
7	1月	人形劇鑑賞
8	2月	雪上チャレンジ
計 4 回		



→ 異世代交流事業グラウンドゴルフ大会

## 2 社会教育研修会

### 【小規模村での地域を支える人材の育成と活用】

各事業がさかんな檜枝岐村ですが、人口減少(R2.10 現在 521 人)と高齢化は深刻で、人手不足は否めないところです。研修会では地域の人材発掘と育成、活用について協議が行われました。

地域の「得意分野を持った多様な人材に活躍の場の提供(発掘)」「人材育成プログラムの検討(育成)」「ネットワークの活用(域内・域外)」などについて話し合われました。檜枝岐村の独自性を継承しつつ、外部とのつながりにも目を向けることを、村全体で考えていくことが大切であるとの方向性が見出されました。

### 【檜枝岐村教育委員会社会教育重点施策】

- 1 生涯学習の振興
- 2 生涯スポーツの推進と充実
- 3 学校外活動の充実
- 4 人づくり
- 5 文化活動の振興・伝承・保存